

関係団体からの意向聴取結果

再評価(加治川用水地区)

【関係団体の意向(聴取結果(原文))】

機関名	意 向
新潟県	本事業地域は新発田市を中心とした低平な水田地帯であり、国営による大規模な排水改良や多目的ダムの建設、頭首工や用水路の整備などにより、農業経営の安定と合理化が図られてきた。 本事業による老朽化したダム・頭首工・用水路等の改修及び新たな水源施設の整備は、農業水利施設の維持管理に要する経費や労力の低減と用水不足の解消を図るものであり、農業生産の維持向上及び農業経営の安定に資するものである。 このことから、今後とも関係機関との連携を図り事業完了に向けて着実な事業推進がされることを要望する。
新潟市	本地区は北蒲原の平野部に位置し、新潟市北区、新発田市及び聖籠町にまたがる水稻を中心とした農業地帯で、国営加治川土地改良事業により造成された農業水利施設でかんがい用水が確保されています。 本事業により老朽化が進行している農業水利施設の改修等が行われることは、用水の安定供給と営農の合理化、農業生産性の向上と農業経営の安定につながるものです。 つきましては、事業効果の早期発現のため着実な事業執行と事業費の縮減に一層取り組まれることを要望します。
新発田市	本地区は、前歴事業から40年が経過しており、施設の老朽化が進行し、維持管理に多大な経費と労力を要している。また、水稻の作付け品種の変化から用水需要が増加し、用水不足が発生している。 本事業により、老朽化した内の倉ダムや頭首工、用水路を改修することで維持管理費の軽減が図られるとともに、新たな水源施設である松岡ため池を整備することで用水の安定的な供給が図られ、地域農業の発展に大きく寄与することとなる。 このことから、事業効果の早期発現のため、引き続き関係機関と連携を図り、本事業の早期完了を強く要望する。
聖籠町	国営かんがい排水事業「加治川用水地区」に係る再評価(案)について、特段の意見はありません。 本事業の実施によって、より安全で十分な用水の安定供給を図るとともに、今後本町で実施される基盤整備事業等による営農形態の変化に伴う用水需要の増加にも対応することができると考えております。 つきましては、着実な事業執行に努められますとともに、事業コスト縮小に向けてより一層ご尽力されるようお願いいたします。
加治川沿岸 土地改良区連合	本地区は、コシヒカリに代表される水稻を中心とした水田地帯であり、アスパラガス栽培等の園芸作物導入による高収益作物の振興が展開されている県下でも有数の農業地帯である。 かんがい用水は、国営加治川土地改良事業(昭和39年度～昭和49年度)により造成された内の倉ダム、加治川第1・第2頭首工、用水路等の農業水利施設により安定供給され、農業生産性の向上に寄与してきた。 しかしながら、造成後約40年が経過し、施設の老朽化が進行しており、維持管理に多大な労力と経費を要するとともに、営農形態の変化に伴う用水需要の変化から用水不足が発生し、長年、輪番制取水を余儀なくされ、当地域の農業者は大きな不安を抱えていた。 このため国営加治川用水土地改良事業の実施により老朽化した施設の改修を行うとともに、新たな水源施設や水管理施設の整備等を行い、限りある用水を安定的かつ効率的に供給することにより、地域農業の生産性の維持・向上及び農業経営の安定に資するものであり、本事業は本地区の農業・農村を下支えする必要不可欠な事業である。 このことから、早期完工に向けて引き続き関係機関団体と連携を図りつつ、着実な事業推進をお願いするとともに、コスト縮減にも一層取り組まれることを要望する。
豊浦郷土地改良区	国営かんがい排水事業「加治川用水地区」の再評価(案)については、異議ありません。 本事業地区の課題となっている「用水不足」と「施設の老朽化」対策の解消のため、早期に事業効果を発揮させるため強力に事業促進をおこなっていただきたい。特に、輪番制取水の解消が待たれる。 計画時点と現在では、再評価(案)にあるとおり、当地域の農業・農村の状況が変化し、関連事業として位置づけられている地区以外にも、県営ほ場整備事業が計画、実施されており、早期の完成による用水の安定的かつ効率的な供給が期待されている。

加治郷土地改良区	当事業における当改良区管内の受益面積は約1,261haであり、第二頭首工左右岸より取水をしております。 受益エリアは、国営幹線用水路から団体営用水路の上流から下流まであり、事業着手以前は老朽化による漏水等が酷く、また取水の公平性も疑問視されており、かんがい終期の下流域では、慢性的な水不足となっていました。 しかし当該事業着手後、施設の更新及び補修工事並びに、水利用の実証試験により、それまでの不良案件が随分と改善され、本事業による水管理のスムーズな運用が期待されています。 つきましては、引き続き事業完了に向けて、着実な事業執行に努めていただきますとともに、事業費のコスト縮減により一層取り組んでいただきますよう併せてお願いいたします。
新発田土地改良区	当地域は、加治川を水源とする農業地帯であり、前歴事業竣工から50年余りの年月が経ち、経年劣化等により施設に不具合が生じておりました。厳しい農業情勢の中、農業者のご理解のもと改修更新の事業を実施していただいております。 本事業により施設の改修を行うとともに、常態化した水不足を解消するため水源施設を整備し、水管理システムの構築により用水の安定供給を可能にし、農業生産性の維持向上及び農業経営の安定に資するもので、当改良区にとっては、本事業の推進は必要不可欠なものとなっております。 引き続き事業完了に向けて着実な事業執行、事業費の縮減に一層取り組んでいただきますようお願いいたします。
聖籠土地改良区	本事業は、聖籠土地改良区管内全ての水田が受益となっており、また、当地域は加治川用水水系の末端に位置することから用水不足が懸念されていたが、事業の実施により用水供給が安定し、農業生産性の向上に大きく寄与されている。 また、管内ではほ場整備事業を計画推進しており完了地区では安定した農業経営が行われていることから次の地区として管内のほぼ全域においてほ場整備計画、幹線用水路の改修計画を進めている。 これらのことから本事業は更なる地域農業の発展に大きく寄与しており今後のほ場整備事業の推進(経営規模の拡大、生産性の向上、コストの削減等)や用水路の改修(パイプライン化、用水再編統合など)に必要な事業でありますので、今後とも着実な事業実施をお願い致します。
川東土地改良区	本事業の実施により、十分な用水が確保されることで、稲作を中心とした農業経営を行っている当地域においては、本事業の推進は更なる地域農業の発展に大きく寄与するものと考えております。 また、維持管理に非常に苦労してきた旧大庄屋頭首工(現右岸頭首工)や旧大庄屋江幹線用水路(現右岸幹線用水路)についても、本事業で改修が進められたことにより通常の維持管理が軽減されました。 つきましては、引き続き事業完了に向けて着実な事業執行と事業費のコスト縮減に取り組んで頂きますようお願いいたします。
五十公野土地改良区	当地域は新発田市の南東に位置し、水稻を中心とした水田地帯であり、農業生産が展開されている県下でも有数の優良農業地帯である。 かんがい用水は、前歴事業の国営加治川土地改良事業により造成された内の倉ダム、加治川第1頭首工・左岸幹線用水路等の農業水利施設により安定供給され、農業生産性の向上に寄与されてきた。 しかしながら、造成後40年以上が経過したことにより、老朽化に伴う施設の機能低下と地域の用水需要等の変化に伴う用水不足が生じていることから、維持管理に多大な経費と労力を要しているとともに、農作業に労力がかかり、農業生産性の向上に支障をきたしている。 このため、本事業の実施により老朽化した施設の改修を行うとともに、新たな水源施設や水管理施設の整備等が実施されることで、農業用水の安定供給及び施設の長寿命化が図られ、地域の農業経営の持続的な発展のためには、本事業は重要なものである。 今後の本事業の推進に当たっては、事業費コストの縮減の取組みに留意した上で早期完工に向けて推進されることを要望する。
新潟北土地改良区	本地域は、新潟市の北部に位置する優良農業地帯となっております。 本地区の基幹水利施設は、老朽化で維持管理もままならず営農形態の変化に伴う用水需要にも対応できずに用水不足が発生していた状態ではありましたが、本事業により改修が進められていたおかげで、農業用水の安定供給が図られております。 当土地改良区において、農業生産の維持向上及び農業経営の安定化、並びに安全で安心な地域社会の形成に資するため、本事業の推進と早期完了は必要不可欠なものとなっております。 つきましては、引き続き事業完了に向けて着実な事業執行に努めていただきますとともに、事業費のコスト縮減に一層取り組んでいただきますよう併せてお願いいたします。

【関係団体の意向(記載案)】

本地区は、北蒲原平野に位置し水稻を中心とした農業地域であり、アスパラガス等の園芸作物の導入による高収益作物の振興が展開されている県下でも有数の優良農業地域である。

かんがい用水は、前歴事業により造成されたダム、頭首工及び幹線用水路等の農業水利施設により安定供給され、農業生産性の向上に大きく寄与してきた。

しかしながら、造成後約40年余りが経過し、施設の老朽化が進行しており、維持管理に多大な労力と経費を要するとともに、営農形態の変化に伴う用水需要の変化から慢性的な用水不足が発生し、長年、輪番制取水を余儀なくされ、当地域の農業者は大きな不安を抱えていた。

本事業の実施により老朽化した施設の改修を行うとともに、新たな水源施設や水管理施設の整備を行い、限りある用水を安定的かつ効率的に供給することにより、更なる地域農業の発展に大きく寄与するものであり、本事業の推進は本地区の農業経営の持続的な発展と安全・安心な地域社会の形成に必要不可欠なものである。

このことから、早期完工に向けて引き続き関係機関と連携を図り、着実な事業推進をお願いするとともに、コスト縮減にも一層取り組まれることを要望する。